問合せ先
海洋情報部監理課長（田中）
TEL 022-363-0111(内線 311)

平成１５年６月３０日
第二管区海上保安本部

海上保安庁測量船「海洋」の一般公開！

海上保安庁海洋情報部は７月１０日～７月２８日の間、測量船「海洋」（船長　松島　勝彦他乗組員２３名）により、宮城沖及び釜石沖において海底地殻変動観測を実施します。

「海洋」は平成５年１０月の就役後、主に沿岸海域での海底地形調査、海洋観測調査及び海洋汚染調査等を実施しており、平成１１年からは海底地殻変動調査の主力測量船として活躍しております。

第二管区海上保安本部では、海洋情報業務を幅広く知って頂くため、７月２０日（日）に、仙台塩釜港で、午後１時から午後３時まで測量船「海洋」の一般公開を実施します。

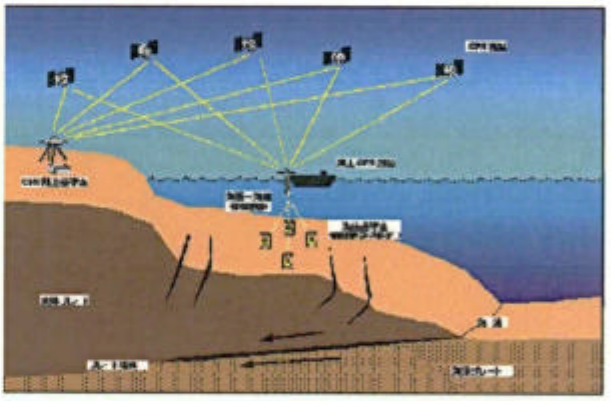
当日は、船内の見学ができるほか、海底地殻変動観測の説明及びマルチビーム音響測深機をはじめ各種観測機器の説明を実施します。

なお、バースは現在未定ですので、決定次第連絡します。

また、雨天の場合は中止します。

測量船「海洋」

海底地殻変動観測概念図



総トン数：５５０トン
主要寸法（全長×巾×深）：６０．０×１０．５×５．０m
速　力　：１５ノット
主要観測機器

- 複合測位装置
- ナローマルチビーム音響測深機
- 投下式水深水温連続測定装置
- 多層式超音波流向流速計